

# 高度化するサービス 企業の潜在ニーズ掘り起こす

来春NGN上で提供が予定されているサービスメニューは、企業利用を強く意識したものといえる。高品質電話サービスや帯域確保型VPNサービスは、企業の潜在ニーズを掘り起こす可能性を秘める。

商用化当初のNGNのサービスラインナップは、「Bフレッツ(NTT東)」や「フレッツ・光プレミアム(NTT西)」上で現在提供されている既存サービスの継承に主眼が置かれたもので、さほど目新しさを感じるものではない。

しかし、個々のサービスを子細に見ていくと、網機能の高度化を反映して大幅な機能向上が図られてお

り、特に企業にとっての活用メリットは大きいことが分かってくる。ここでは来春の商用化時に提供が予定されているサービスを軸に、NGNがビジネスユースにおいてもつ可能性を見ていく。

## 回線速度は1Gbpsに

NGNの基本サービスといえるのは、Bフレッツ(フレッツ・光プレミア

ムを含む。以下同じ)と同じく、インターネットアクセスなどを提供する「光ブロードバンドサービス」だ。NGNでもBフレッツと同様、「戸建て」「集合住宅向け」「事業所向け」の3タイプがラインナップされる。

Bフレッツと比べた性能面での進化は、事業所向けに最大1Gbpsの高速アクセスが実現されることだ(NTT西では06年からフレッツ・光プレミアムで提供済み)。

これは光アクセス自体がギガ化されたことを受けたもので、将来的には家庭向けの回線速度も数百Mbps~1Gbpsに向上する可能性がある。

図表5 NGNの商用化開始時のネットワークサービス

サービス分類	NGNのネットワークサービス		既存サービス	
	東・Bフレッツ	西・光プレミアム	東・Bフレッツ	西・光プレミアム
光ブロードバンドサービス インターネット接続 IPv6通信機能を標準装備	戸建て向け(最大通信速度100Mbps)		ハイパーファミリー	ファミリー
	集合住宅向け(最大通信速度100Mbps)		マンション	マンション
	事業所向け(最大通信速度1Gbps)		ベーシック、ビジネス	エンタープライズ
0AB~J IP電話/テレビ電話	QoS	ひかり電話(標準品質、 <b>New</b> 高品質[7kHz])	ひかり電話(オフィスタイプ含む)	ひかり電話(オフィスタイプ含む)
		今後提供予定(ビジネスタイプ)	同ビジネスタイプ	同ビジネスタイプ
VPN (センタ-エンド型、CUG型サービス)	QoS	<b>New</b> テレビ電話(標準品質、SD品質、ハイビジョン品質)	テレビ電話(標準品質)	テレビ電話(標準品質)
	ベストエフォート	今後提供予定	(なし)	(なし)
コンテンツ 配信向け サービス	QoS	VPN(センタ-エンド型、CUG型サービス)	オフィス、グループアクセス	オフィス、グループ
		<b>New</b> ユニキャスト(帯域確保)	(なし)	(なし)
		<b>New</b> マルチキャスト(帯域確保) 地デジIP再送信向け	(なし)	(なし)
イーサネットサービス	ベストエフォート	ユニキャスト	ドットネットEX	V6キャスト
		マルチキャスト	ドットネットEX	V6キャスト
		<b>New</b> イーサネット(県内・県間とも)	ビジネスイーサ(県内)	ビジネスイーサ(県内)